

新年度の事業実施に向けた考え方（案）について

1. 中小企業の経営基盤強化

ワークショップにおける施策展開の検討（案）に関連する取り組み
●空き店舗活用への助成 ●情報提供関連

(仮称) 空き店舗活用チャレンジショップ事業費補助金	
目的	平成 28 年度に実施した空きテナント実態調査エリア（栗東駅周辺及び手原・安養寺周辺）における空き店舗（栗東駅周辺 66 件、手原・安養寺周辺 73 件）を 10%減らすため、空き店舗を活用した開業等を行う事業者等に対し、事業実施に要する経費の一部を補助することで魅力ある地域の活性化を図るもの。
内容	対象区域における空き店舗改修等経費補助
対象	貸し主および借り主

2. 消費者ニーズ創出

ワークショップにおける施策展開の検討（案）に関連する取り組み
●事業者の積極的な情報発信の促進・支援

栗東市小規模事業者持続化補助金	
目的	世代のニーズに対応した情報発信をするため、事業者の積極的な情報発信の促進に対する支援を行うことで、小規模事業者の経営活動の後押しと、市内消費の拡大による地域の活性化を図るもの。
内容	持続的な経営に向けた経営計画に基づく、小規模事業者の情報発信（新たな販促用 PR としてチラシの作成、送付やマスコミ媒体での広告、ウェブサイトでの広告等）における既存制度の上乗せ補助拡充
対象	市内に事業所を置く小規模事業者で、国の小規模事業者持続化補助金の採択を受けた者

3. ブランド創出

ワークショップにおける施策展開の検討（案）に関連する取り組み
●特産品等を扱う店舗の充実と積極的な情報発信

（仮称）栗東ブランド認定制度の活用事業	
目的	栗東ブランド認定制度と連携した特産品の販路拡大を実施することで、市民のまちに対する愛着の醸成とまちの魅力を発信するもの。 栗東魅力資源登録制度（平成29年度予定） 栗東ブランド認定制度（平成30年度予定）
内容	栗東ブランド認定制度で認定された特産品等に対するインセンティブとして市内等の店舗（小売店、特産品相互取扱協定締結自治体、ここ滋賀等）への働きかけ
対象	認定を受けた事業者、特産品展示を取り扱う事業者等

4. 栗東駅前・手原駅前の賑わい創出

ワークショップにおける施策展開の検討（案）に関連する取り組み
●市民や学生、事業者がイベントの企画段階からの参画を促進
●公共空間の有効活用による賑わいの場づくり

（仮称）公共用地を活用したイベント支援事業	
目的	既存イベントの継続に加え、市民や事業者等が実施する公共用地を有効に活用したイベント等への支援を行い、市街地のにぎわい創出とまちの活力を高める。
内容	公共用地の柔軟な利活用に対する支援
対象	市民および事業者等